

【第37号】(2020年11月12日)

兵庫県町村会創立100周年記念シンポジウム(福崎会場)(10/23)

令和2年10月23日(金)午後、神崎郡福崎町の福崎町文化センターにおいて「兵庫県町村会創立100周年記念シンポジウム ～新技術を活用した行政サービスの充実～」を本会と県の共催により開催し、県内市町の関係職員など約150名が出席した。

尾崎吉晴 本会理事(福崎町長)の主催者挨拶に続き、「AI・RPAの導入事例と地方自治体に求められる対応」と題して、稲継裕昭 早稲田大学政治経済学術院教授による基調講演が行われた。

続いて、関治之(一社)コード・フォー・ジャパン代表理事の進行により、吉永隆之 Urban Innovation Japan ディレクター、山形巧哉 北海道森町総務課情報管理係長、森浩三 神戸市企画調整局情報化戦略部長、上平健太 兵庫県産業労働部新産業課情報・産学連携振興班主査によるパネルディスカッションの後、稲継教授が総括コメントを行った。

最後に、戸梶晃輔 兵庫県企画県民部長の閉会挨拶により終了した。

1 AI・RPAの導入事例と地方自治体に求められる対応」と題して講演を行う稲継教授



2 パネルディスカッションの様子

